



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日
東

上場会社名 株式会社いよぎんホールディングス 上場取引所
コード番号 5830 URL <https://www.iyogin-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三好 賢治
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 林 光博 (TEL) 089-907-1034
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月6日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日 特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	192,758	11.5	58,579	38.1	39,464	41.5
2023年3月期	172,954	—	42,415	—	27,899	—

(注) 包括利益 2024年3月期 94,189百万円 (129.4%) 2023年3月期 41,050百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	128.91	128.84	4.9	0.7	30.4
2023年3月期	89.13	89.08	3.8	0.5	24.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期の対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,258,385	843,027	9.1	2,781.71
2023年3月期	8,550,778	759,838	8.9	2,462.02

(参考) 自己資本 2024年3月期 842,619百万円 2023年3月期 759,379百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	296,372	△481,437	△11,089	1,168,668
2023年3月期	△368,753	234,070	△12,804	1,364,804

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	9.00	9.00	2,785	10.1	0.4
2024年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	9,159	23.3	1.1
2025年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00	—	37.9	—

(注) 1. 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期第2四半期末までの計数は記載しておりません。

2. 配当金の内訳 2023年3月期期末 記念配当1円00銭

3. 2023年3月期は、単独株式移転により当社の完全子会社となった株式会社伊予銀行が1株当たり8円(配当金総額2,507百万円)の中間配当を実施しております。当社の期末配当と合計した場合、当社の年間配当額は1株当たり17円、配当金総額は5,292百万円、配当性向(連結)は19.1%、純資産配当率(連結)は0.7%に相当します。

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	97,000	△2.8	22,500	△39.8	15,500	△37.3	51.16
通 期	190,000	△1.4	46,000	△21.5	32,000	△18.9	105.64

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	313,408,831株	2023年3月期	313,408,831株
② 期末自己株式数	2024年3月期	10,495,316株	2023年3月期	4,971,956株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	306,139,314株	2023年3月期	312,994,765株

(注) 2023年3月期における普通株式の期中平均株式数は、当社が2022年10月3日に単独株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2022年4月1日から2022年10月2日までの期間については、株式会社伊予銀行の期中平均株式数を用いて計算し、2022年10月3日から2023年3月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて計算しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

※2023年度決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期のわが国経済は、原材料価格の高騰等による物価上昇の影響を受けながらも、好調なインバウンド需要や企業の積極的な投資意欲に支えられ、緩やかな持ち直しが継続しました。先行きにつきましては、官民連携による賃上げをはじめとする所得環境の改善や企業の積極的な投資意欲の後押しも相まって、民間需要主導の経済成長が期待されますが、世界的な金融引き締め継続や中国経済の先行き懸念から海外経済が減速し、国内景気を下押しする可能性があります。

愛媛県経済においても、物価上昇の影響を受けつつも、個人消費の緩やかな持ち直しや原材料費の価格転嫁が進み、企業の景況感は改善しつつあります。先行きにつきましては、長引く原材料価格の高騰、人手不足感の高まり、今後の金融政策変更等が企業収益や個人消費動向に与える影響に注視する必要があります、慎重な見方となっております。

このような情勢のもと、当連結会計年度における業績は、次のとおりとなりました。

連結経常収益は、海外金利の上昇及び運用残高の増加により資金運用収益が増加したことなどから、前年度比198億4百万円増加の1,927億58百万円となりました。また、連結経常費用は、国債等債券売却損が減少したものの、海外金利の上昇により資金調達費用が増加したことなどから、前年度比36億41百万円増加の1,341億79百万円となりました。

この結果、連結経常利益は前年度比161億64百万円増加の585億79百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年度比115億65百万円増加の394億64百万円となりました。

なお、前年度の連結経営成績は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社伊予銀行の中間期の連結経営成績を引き継いで作成しております。

(2) 当期の財政状態の概況

連結財政状態につきましては、総資産は前年度末比7,076億円増加して9兆2,583億円となり、純資産は前年度末比831億円増加して8,430億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、譲渡性預金を含めた預金等は前年度末比1,287億円増加して6兆9,250億円、貸出金は前年度末比3,410億円増加して5兆6,453億円、有価証券は前年度末比5,804億円増加して2兆734億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローの概況は、次のとおりとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加等により2,963億72百万円となりました（前年度比6,651億25百万円増加）。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得等により△4,814億37百万円となりました（前年度比7,155億7百万円減少）。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払及び自己株式の取得等により△110億89百万円となりました（前年度比17億15百万円増加）。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は1兆1,686億68百万円となりました（前年度比1,961億36百万円減少）。

(4) 今後の見通し

2025年3月期通期の連結経常利益は460億円、親会社株主に帰属する当期純利益は320億円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、地域経済の発展に貢献すべく十分な健全性を確保しながら、株主さまへの長期安定的な利益還元や成長に向けた資本の有効活用を行っていくことを、利益配分の基本方針としております。

2024年3月期の配当につきましては、業績等を総合的に勘案いたしまして、年間配当を30円（中間配当10円、期末配当20円）とさせていただきます。

また、上記基本方針を踏まえ、これまでの株主さまをはじめとする多くのステークホルダーの皆さまのご愛顧とご支援に感謝するとともに、利益還元の充実を図るため、2024年度中期経営計画の資本政策において「2026年度までに総還元性向を50%以上とする」ことを当社の株主還元方針として策定いたしました。

この株主還元方針を踏まえ、2025年3月期の配当につきましては、前年度比1株当たり10円増配し、年間配当を40円（中間配当20円、期末配当20円）とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしております。なお、国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、わが国における制度適用の状況を踏まえながら検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,367,081	1,169,948
コールローン及び買入手形	-	8,478
債券貸借取引支払保証金	50,085	-
買入金銭債権	5,606	4,599
商品有価証券	492	232
金銭の信託	6,647	6,416
有価証券	1,493,078	2,073,496
貸出金	5,304,319	5,645,392
外国為替	40,407	7,281
リース債権及びリース投資資産	29,391	31,527
その他資産	132,971	164,827
有形固定資産	71,400	74,832
建物	16,774	16,996
土地	48,232	48,146
リース資産	1,497	1,915
建設仮勘定	246	3,401
その他の有形固定資産	4,649	4,372
無形固定資産	11,775	14,835
ソフトウェア	9,077	8,883
その他の無形固定資産	2,697	5,951
退職給付に係る資産	41,859	51,538
繰延税金資産	268	279
支払承諾見返	30,696	40,068
貸倒引当金	△35,302	△35,370
資産の部合計	8,550,778	9,258,385
負債の部		
預金	6,167,148	6,482,018
譲渡性預金	629,191	443,063
コールマネー及び売渡手形	-	5,299
売現先勘定	-	91,460
債券貸借取引受入担保金	77,501	327,936
借入金	684,070	757,237
外国為替	3,680	332
信託勘定借	1,045	1,205
その他負債	92,636	137,519
賞与引当金	1,793	1,793
退職給付に係る負債	10,146	8,761
睡眠預金払戻損失引当金	845	592
偶発損失引当金	1,100	1,209
株式報酬引当金	430	514
固定資産解体費用引当金	885	818
特別法上の引当金	4	6
繰延税金負債	80,291	106,158
再評価に係る繰延税金負債	9,472	9,361
支払承諾	30,696	40,068
負債の部合計	7,790,940	8,415,357

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	27,698	27,700
利益剰余金	483,166	516,974
自己株式	△3,792	△8,900
株主資本合計	527,072	555,773
その他有価証券評価差額金	202,105	250,412
繰延ヘッジ損益	1,611	2,664
土地再評価差額金	18,977	18,765
退職給付に係る調整累計額	9,612	15,002
その他の包括利益累計額合計	232,307	286,845
新株予約権	149	119
非支配株主持分	309	289
純資産の部合計	759,838	843,027
負債及び純資産の部合計	8,550,778	9,258,385

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	172,954	192,758
資金運用収益	96,158	133,862
貸出金利息	66,236	89,471
有価証券利息配当金	27,123	40,950
コールローン利息及び買入手形利息	158	310
買現先利息	-	△0
預け金利息	1,880	1,747
その他の受入利息	759	1,381
信託報酬	5	7
役務取引等収益	14,531	15,710
その他業務収益	54,044	35,576
その他経常収益	8,214	7,601
貸倒引当金戻入益	656	-
償却債権取立益	3,016	374
その他の経常収益	4,541	7,226
経常費用	130,538	134,179
資金調達費用	20,822	50,917
預金利息	5,362	12,379
譲渡性預金利息	61	87
コールマネー利息及び売渡手形利息	81	715
売現先利息	382	2,142
債券貸借取引支払利息	1,771	6,887
借用金利息	3,949	9,380
その他の支払利息	9,214	19,325
役務取引等費用	4,852	5,141
その他業務費用	46,619	20,792
営業経費	50,546	52,848
その他経常費用	7,697	4,479
貸倒引当金繰入額	-	2,192
その他の経常費用	7,697	2,286
経常利益	42,415	58,579
特別利益	6	48
固定資産処分益	6	48
特別損失	1,923	558
固定資産処分損	337	373
減損損失	699	182
金融商品取引責任準備金繰入額	1	1
固定資産解体費用引当金繰入額	885	-
税金等調整前当期純利益	40,497	58,069
法人税、住民税及び事業税	11,332	14,610
法人税等調整額	839	4,019
法人税等合計	12,171	18,630
当期純利益	28,326	39,438
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	426	△25
親会社株主に帰属する当期純利益	27,899	39,464

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	28,326	39,438
その他の包括利益	12,723	54,750
その他有価証券評価差額金	11,625	48,307
繰延ヘッジ損益	458	1,053
退職給付に係る調整額	639	5,389
包括利益	41,050	94,189
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	40,671	94,215
非支配株主に係る包括利益	378	△25

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,948	20,289	468,487	△4,871	504,854
当期変動額					
株式移転による変動	△948	948			-
剰余金の配当			△5,051		△5,051
親会社株主に帰属する 当期純利益			27,899		27,899
自己株式の取得				△6,098	△6,098
自己株式の処分		11		135	147
自己株式の消却		△7,335		7,041	△293
利益剰余金から資本剰 余金への振替		8,251	△8,251		-
土地再評価差額金の取 崩			80		80
連結子会社株式の取得 による持分の増減		5,533			5,533
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△948	7,408	14,678	1,078	22,217
当期末残高	20,000	27,698	483,166	△3,792	527,072

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	190,431	1,152	19,058	8,973	219,616	208	7,119	731,798
当期変動額								
株式移転による変動								
剰余金の配当								△5,051
親会社株主に帰属する 当期純利益								27,899
自己株式の取得								△6,098
自己株式の処分								147
自己株式の消却								△293
利益剰余金から資本剰 余金への振替								
土地再評価差額金の取 崩								80
連結子会社株式の取得 による持分の増減								5,533
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	11,673	458	△80	639	12,690	△58	△6,809	5,822
当期変動額合計	11,673	458	△80	639	12,690	△58	△6,809	28,039
当期末残高	202,105	1,611	18,977	9,612	232,307	149	309	759,838

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,000	27,698	483,166	△3,792	527,072
当期変動額					
剰余金の配当			△5,868		△5,868
親会社株主に帰属する 当期純利益			39,464		39,464
自己株式の取得				△5,226	△5,226
自己株式の処分		1		117	119
土地再評価差額金の取 崩			212		212
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	1	33,808	△5,108	28,701
当期末残高	20,000	27,700	516,974	△8,900	555,773

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	202,105	1,611	18,977	9,612	232,307	149	309	759,838
当期変動額								
剰余金の配当								△5,868
親会社株主に帰属する 当期純利益								39,464
自己株式の取得								△5,226
自己株式の処分								119
土地再評価差額金の取 崩								212
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	48,307	1,053	△212	5,389	54,538	△30	△20	54,487
当期変動額合計	48,307	1,053	△212	5,389	54,538	△30	△20	83,189
当期末残高	250,412	2,664	18,765	15,002	286,845	119	289	843,027

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	40,497	58,069
減価償却費	6,141	6,379
減損損失	699	182
貸倒引当金の増減(△)	△2,298	68
賞与引当金の増減額(△は減少)	11	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△4,016	△9,679
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△566	△1,384
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△330	△252
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	218	109
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	16	83
固定資産解体費用引当金の増減額(△は減少)	885	△67
特別法上の引当金の増減額(△は減少)	1	1
資金運用収益	△96,158	△133,862
資金調達費用	20,822	50,917
有価証券関係損益(△)	37	△14,952
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	43	76
為替差損益(△は益)	△28,137	△24,594
固定資産処分損益(△は益)	331	325
貸出金の純増(△)減	△257,322	△341,072
預金の純増減(△)	145,298	314,869
譲渡性預金の純増減(△)	24,916	△186,128
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△66,232	73,167
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	224	996
コールローン等の純増(△)減	602	△7,472
債券貸借取引支払保証金の純増(△)減	△50,085	50,085
コールマネー等の純増減(△)	△81,575	96,759
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△62,397	250,435
外国為替(資産)の純増(△)減	△29,096	33,125
外国為替(負債)の純増減(△)	1,843	△3,348
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	600	△2,135
信託勘定借の純増減(△)	490	160
資金運用による収入	97,924	130,433
資金調達による支出	△16,781	△46,821
その他	△4,647	13,552
小計	△358,037	308,027
法人税等の支払額	△10,715	△11,654
営業活動によるキャッシュ・フロー	△368,753	296,372
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,524,202	△2,557,770
有価証券の売却による収入	1,711,722	2,011,547
有価証券の償還による収入	55,726	77,235
金銭の信託の増加による支出	△857	△30
金銭の信託の減少による収入	60	370
有形固定資産の取得による支出	△2,691	△6,269
有形固定資産の売却による収入	28	433
無形固定資産の取得による支出	△5,715	△6,953
投資活動によるキャッシュ・フロー	234,070	△481,437

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
非支配株主からの払込みによる収入	97	5
非支配株主への払戻による支出	△50	-
配当金の支払額	△5,051	△5,868
非支配株主への配当金の支払額	△2	-
自己株式の取得による支出	△6,098	△5,226
自己株式の売却による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得 による支出	△1,699	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,804	△11,089
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	17
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△147,455	△196,136
現金及び現金同等物の期首残高	1,512,259	1,364,804
現金及び現金同等物の期末残高	1,364,804	1,168,668

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(信託を用いた株式報酬制度)

当社及び当社の子会社である株式会社伊予銀行（以下「伊予銀行」という。）は、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、当社取締役（監査等委員である取締役を除く。）及び執行役員並びに伊予銀行の取締役（監査等委員である取締役を除く。）及び執行役員（以下あわせて「取締役等」という。）に対し、信託を用いた株式報酬制度を導入しております。

1. 取引の概要

信託は、当社が拠出する資金を原資として、当社株式を取得します。

当社及び伊予銀行が定める株式交付規程に基づき、取締役等にポイントを付与し、その退任時において、信託を通じてポイントに応じた当社株式及び金銭を交付します。

2. 信託が保有する当社の株式に関する事項

(1) 信託が保有する当社株式は、信託における帳簿価額により株主資本において自己株式として計上しております。

(2) 信託における当連結会計年度末の帳簿価額は604百万円（前連結会計年度末は693百万円）であります。

(3) 信託が保有する当社の株式の当連結会計年度末株式数は917千株（前連結会計年度末は1,052千株）であります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び連結子会社18社（前連結会計年度17社）で構成され、銀行業務を中心に、リース業務等の金融サービスに係る事業を行っております。

従いまして、当社グループは、金融業におけるサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、有価証券投資業務、為替業務等を行っております。

なお、「銀行業」は、連結子会社の銀行業務、銀行事務代行業務、信用保証業務、クレジットカード業務、有価証券投資業務、投資ファンドの運営業務を集約しております。

「リース業」は、連結子会社のいよぎんリース株式会社において、リース業務等を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	154,880	16,013	170,893	2,060	172,954	—	172,954
セグメント間の内部経常収益	1,114	3,731	4,845	13,043	17,888	△17,888	—
計	155,994	19,744	175,739	15,104	190,843	△17,888	172,954
セグメント利益	42,292	4,155	46,448	10,076	56,524	△14,109	42,415
セグメント資産	8,512,600	56,496	8,569,096	514,956	9,084,053	△533,274	8,550,778
セグメント負債	7,787,269	33,546	7,820,815	6,785	7,827,601	△36,660	7,790,940
その他の項目							
減価償却費	6,150	27	6,178	37	6,215	△73	6,141
資金運用収益	96,116	137	96,254	8,780	105,034	△8,876	96,158
資金調達費用	20,807	102	20,909	0	20,910	△87	20,822
特別利益	5	—	5	0	6	—	6
(固定資産処分益)	(5)	—	(5)	(0)	(6)	—	(6)
特別損失	1,922	0	1,922	1	1,923	—	1,923
(固定資産処分損)	(337)	(0)	(337)	(0)	(337)	—	(337)
(減損損失)	(699)	—	(699)	—	(699)	—	(699)
(金融商品取引責任準備金繰入額)	—	—	—	(1)	(1)	—	(1)
(固定資産解体費用引当金繰入額)	(885)	—	(885)	—	(885)	—	(885)
税金費用	11,810	255	12,065	100	12,165	5	12,171
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	8,564	20	8,584	85	8,670	△54	8,615

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報処理受託・ソフトウェア開発業及び証券業等であります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△14,109百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△533,274百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△36,660百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 減価償却費の調整額△73百万円、資金運用収益の調整額△8,876百万円、資金調達費用の調整額△87百万円、税金費用の調整額5百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△54百万円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

5. 2022年10月3日付で新規設立した当社は、「その他」に含めております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	173,802	16,613	190,415	2,342	192,758	—	192,758
セグメント間の内部経常収益	426	349	775	10,642	11,417	△11,417	—
計	174,229	16,962	191,191	12,984	204,176	△11,417	192,758
セグメント利益	57,464	801	58,266	7,015	65,281	△6,702	58,579
セグメント資産	9,220,186	58,407	9,278,594	512,030	9,790,624	△532,238	9,258,385
セグメント負債	8,407,235	35,768	8,443,003	7,980	8,450,983	△35,625	8,415,357
その他の項目							
減価償却費	6,369	30	6,400	49	6,450	△71	6,379
資金運用収益	133,789	155	133,945	6,710	140,655	△6,793	133,862
資金調達費用	50,906	97	51,003	1	51,005	△88	50,917
特別利益	48	—	48	—	48	—	48
(固定資産処分益)	(48)	—	(48)	—	(48)	—	(48)
特別損失	556	0	556	1	558	—	558
(固定資産処分損)	(373)	(0)	(373)	(0)	(373)	—	(373)
(減損損失)	(182)	—	(182)	—	(182)	—	(182)
(金融商品取引責任準備金繰入額)	—	—	—	(1)	(1)	—	(1)
税金費用	18,252	245	18,498	128	18,627	3	18,630
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	14,010	16	14,027	44	14,071	△76	13,994

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報処理受託・ソフトウェア開発業及び証券業等であります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△6,702百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△532,238百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△35,625百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 減価償却費の調整額△71百万円、資金運用収益の調整額△6,793百万円、資金調達費用の調整額△88百万円、税金費用の調整額3百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△76百万円は、セグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

5. 2023年4月3日付で新規設立した株式会社いよぎんデジタルソリューションズは、「その他」に含めております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,462円02銭	2,781円71銭
1株当たり当期純利益	89円13銭	128円91銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	89円08銭	128円84銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	759,838	843,027
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	459	408
(うち新株予約権)	百万円	(149)	(119)
(うち非支配株主持分)	百万円	(309)	(289)
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	759,379	842,619
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	308,436	302,913

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	27,899	39,464
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	27,899	39,464
普通株式の期中平均株式数	千株	312,994	306,139
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	199	154
(うち新株予約権)	千株	(199)	(154)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

3. 株主資本において自己株式として計上されている株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期末の普通株式の数、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

前連結会計年度において控除した当該期末の普通株式の数は1,052千株、期中平均株式数は1,102千株であります。

当連結会計年度において控除した当該期末の普通株式の数は917千株、期中平均株式数は956千株であります。

4. 前連結会計年度における普通株式の期中平均株式数は、当社が2022年10月3日に単独株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2022年4月1日から2022年10月2日までの期間については、株式会社伊予銀行の期中平均株式数を用いて算出し、2022年10月3日から2023年3月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて算出しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年5月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| 2. 取得する株式の総数 | 6,000,000 株 (上限) |
| 3. 取得価額の総額 | 50億円 (上限) |
| 4. 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |
| 5. 取得期間 | 2024年5月13日から2024年7月31日 |

2023 年度決算説明資料



いよぎんホールディングス

【目 次】

I 2023年度決算の概況

1. 損益状況	連結		1
	単体		2
2. 業務純益	単体		3
3. 利鞘	単体		3
4. 有価証券関係損益	単体		3
5. 有価証券	連結・単体		4
6. 自己資本比率（国際統一基準）	連結・単体		5
7. ROE	単体		5

II 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	連結・単体		6
2. 金融再生法開示債権及び リスク管理債権の保全状況	連結・単体		7
3. 貸倒引当金等の状況	連結・単体		7
4. 自己査定、金融再生法開示債権 及びリスク管理債権の状況	単体		8
5. 業種別貸出状況等			9
（1）業種別貸出金	単体		9
（2）業種別金融再生法開示債権	単体		9
（3）個人ローン残高	単体		9
（4）中小企業等貸出比率	単体		10
6. 国別貸出状況等			10
（1）特定海外債権残高	単体		10
（2）アジア向け貸出金	単体		10
（3）中南米諸国向け貸出金	単体		10
（4）ロシア向け貸出金	単体		10
7. 預金等、貸出金の残高	単体		10
8. 預り資産の残高	連結		11

III 業績予想	連結・単体		11
----------	-------	-------	----

（参考）伊予銀行単体 財務諸表		12
-----------------	-------	----

（注）連結は、いよぎんホールディングスの連結計数を表示しております。

単体は、伊予銀行の単体計数を表示しております。

2023年度決算ダイジェスト		別添
----------------	-------	----

I 2023年度決算の概況

1. 損益状況

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：百万円)

	2023年度	2022年度比	2022年度
経常収益	192,758	19,804	172,954
連結粗利益	108,305	15,860	92,445
資金利益	82,945	7,610	75,335
役務取引等利益	10,576	892	9,684
その他業務利益	14,784	7,359	7,425
営業経費 (△)	52,848	2,302	50,546
貸倒償却引当費用 (△)	2,785	5,383	△ 2,598
貸出金償却 (△)	20	1	19
個別貸倒引当金繰入額 (△)	5,638	5,638	—
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 3,446	△ 3,446	—
偶発損失引当金繰入額 (△)	109	△ 109	218
その他の債権売却損等 (△)	837	—	837
貸倒引当金戻入益	—	△ 656	656
償却債権取立益	374	△ 2,642	3,016
株式等関係損益	5,376	8,299	△ 2,923
その他	530	△ 312	842
経常利益	58,579	16,164	42,415
特別損益	△ 510	1,407	△ 1,917
税金等調整前当期純利益	58,069	17,572	40,497
法人税、住民税及び事業税 (△)	14,610	3,278	11,332
法人税等調整額 (△)	4,019	3,180	839
当期純利益	39,438	11,112	28,326
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△ 25	△ 451	426
親会社株主に帰属する当期純利益	39,464	11,565	27,899

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (役務取引等収益－役務取引等費用)
+ (その他業務収益－その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	18	1	17
持分法適用会社数	—	—	—

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2023年度	2022年度比	2022年度
業務粗利益	102,443	15,452	86,991
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	92,867	8,761	84,106
国内業務粗利益	60,482	2,851	57,631
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	60,397	4,253	56,144
資金利益	54,729	1,017	53,712
役務取引等利益	5,561	△270	5,831
その他業務利益	191	2,102	△1,911
(うち国債等債券損益)	84	△1,403	1,487
国際業務粗利益	41,960	12,600	29,360
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	32,469	4,508	27,961
資金利益	28,036	6,681	21,355
役務取引等利益	1,072	439	633
その他業務利益	12,851	5,480	7,371
(うち国債等債券損益)	9,490	8,092	1,398
経費(除く臨時処理分)(△)	52,720	2,410	50,310
人件費(△)	24,987	△135	25,122
物件費(△)	24,705	2,417	22,288
税金(△)	3,028	130	2,898
実質業務純益	49,722	13,041	36,681
コア業務純益	40,146	6,351	33,795
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	39,251	2,156	37,095
①一般貸倒引当金繰入額(△)	△3,518	△3,518	—
業務純益	53,241	16,560	36,681
うち国債等債券損益(5勘定戻)	9,575	6,690	2,885
臨時損益	2,900	288	2,612
②不良債権処理額(△)	6,188	5,383	805
貸出金償却(△)	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額(△)	5,535	5,535	—
偶発損失引当金繰入額(△)	109	△109	218
その他の債権売却損等(△)	543	△43	586
③貸倒引当金戻入益	—	△612	612
④償却債権取立益	373	△2,641	3,014
(貸倒償却引当費用①+②-③-④)(△)	2,296	5,118	△2,822
株式等関係損益	5,477	8,859	△3,382
株式等売却益	5,926	3,176	2,750
株式等売却損(△)	444	△1,668	2,112
株式等償却(△)	5	△4,014	4,019
その他の臨時損益	3,238	66	3,172
経常利益	56,141	16,848	39,293
特別損益	△505	1,263	△1,768
固定資産処分損益	△323	10	△333
固定資産処分益	48	43	5
固定資産処分損(△)	371	33	338
減損損失(△)	182	△517	699
新株予約権戻入益	—	△149	149
固定資産解体費用引当金繰入額(△)	—	△885	885
税引前当期純利益	55,635	18,111	37,524
法人税、住民税及び事業税(△)	13,604	3,245	10,359
法人税等調整額(△)	4,163	3,324	839
当期純利益	37,867	11,542	26,325

(注) コア業務純益は国債等債券損益(5勘定戻)を除く実質業務純益であります。

2. 業務純益

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2023年度	2022年度比	2022年度
(1) コア業務純益	40,146	6,351	33,795
職員一人当たり(千円)	15,104	2,536	12,568
(2) 業務純益	53,241	16,560	36,681
職員一人当たり(千円)	20,030	6,389	13,641

(注) 職員数は、嘱託及び出向者を除く従業員数の期中平均人員を使用しております。

3. 利鞘

【伊予銀行単体】

(単位：%)

	2023年度	2022年度比	2022年度
(1) 資金運用利回 (A)	1.57	0.37	1.20
(イ) 貸出金利回	1.61	0.34	1.27
(ロ) 有価証券利回	3.00	0.84	2.16
(2) 資金調達原価 (B)	1.27	0.35	0.92
(イ) 預金等利回	0.17	0.09	0.08
(ロ) 外部負債利回	0.98	0.46	0.52
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.30	0.02	0.28

【伊予銀行単体】(国内業務部門)

(単位：%)

	2023年度	2022年度比	2022年度
(1) 資金運用利回 (A)	0.73	△ 0.01	0.74
(イ) 貸出金利回	0.90	△ 0.01	0.91
(ロ) 有価証券利回	2.20	0.25	1.95
(2) 資金調達原価 (B)	0.71	0.01	0.70
(イ) 預金等利回	0.01	—	0.01
(ロ) 外部負債利回	0.00	—	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.02	△ 0.02	0.04

4. 有価証券関係損益

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2023年度	2022年度比	2022年度
国債等債券損益(5勘定戻)	9,575	6,690	2,885
売却益	14,702	△ 16,600	31,302
償還益	129	129	—
売却損	5,159	△ 23,187	28,346
償還損	—	—	—
償却	97	27	70
株式等損益(3勘定戻)	5,477	8,859	△ 3,382
売却益	5,926	3,176	2,750
売却損	444	△ 1,668	2,112
償却	5	△ 4,014	4,019

5. 有価証券

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
その他の金銭の信託 （運用目的及び満期保有目的以外）	時価法（評価差額を全部純資産直入）

(2) 評価損益

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：百万円)

	2024年3月末					2023年3月末			
	時価	評価損益	前期比	評価益	評価損	時価	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	2,050,628	366,910	66,979	379,558	12,647	1,472,504	299,931	315,240	15,309
株式	415,597	330,050	44,600	330,344	293	372,543	285,450	286,727	1,277
債券	552,931	407	△ 3,402	6,632	6,225	500,361	3,809	8,086	4,276
その他	1,082,098	36,452	25,781	42,581	6,128	599,599	10,671	20,427	9,755
合計	2,050,628	366,910	66,979	379,558	12,647	1,472,504	299,931	315,240	15,309
株式	415,597	330,050	44,600	330,344	293	372,543	285,450	286,727	1,277
債券	552,931	407	△ 3,402	6,632	6,225	500,361	3,809	8,086	4,276
その他	1,082,098	36,452	25,781	42,581	6,128	599,599	10,671	20,427	9,755

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価損益は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末					2023年3月末			
	時価	評価損益	前期比	評価益	評価損	時価	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	2,038,207	355,173	68,883	367,810	12,637	1,458,180	286,290	301,592	15,301
株式	403,176	318,313	46,504	318,596	283	358,219	271,809	273,078	1,269
債券	552,931	407	△ 3,402	6,632	6,225	500,361	3,809	8,086	4,276
その他	1,082,098	36,452	25,781	42,581	6,128	599,599	10,671	20,427	9,755
合計	2,038,207	355,173	68,883	367,810	12,637	1,458,180	286,290	301,592	15,301
株式	403,176	318,313	46,504	318,596	283	358,219	271,809	273,078	1,269
債券	552,931	407	△ 3,402	6,632	6,225	500,361	3,809	8,086	4,276
その他	1,082,098	36,452	25,781	42,581	6,128	599,599	10,671	20,427	9,755

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価損益は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

6. 自己資本比率(国際統一基準)

信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法、マーケット・リスク相当額の算出においては標準的方式、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用しております。

なお、2023年3月末は、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：億円)

	2024年3月末 [速報値]	2023年3月末比	2023年3月末
(1) 連結総自己資本比率 ((4)/(7))	16.05%	1.04%	15.01%
(2) 連結Tier1比率 ((5)/(7))	16.05%	1.05%	15.00%
(3) 連結普通株式等Tier1比率 ((6)/(7))	16.04%	1.04%	15.00%
(4) 連結における総自己資本の額	7,785	792	6,993
(5) 連結におけるTier1資本の額	7,783	791	6,992
(6) 連結における普通株式等Tier1資本の額	7,782	791	6,991
(7) リスク・アセットの額	48,490	1,901	46,589
(8) 連結総所要自己資本額 ((7)×8%)	3,879	152	3,727

【伊予銀行単体】

(単位：億円)

	2024年3月末 [速報値]	2023年3月末比	2023年3月末
(1) 単体総自己資本比率 ((4)/(7))	15.27%	1.10%	14.17%
(2) 単体Tier1比率 ((5)/(7))	15.27%	1.10%	14.17%
(3) 単体普通株式等Tier1比率 ((6)/(7))	15.27%	1.10%	14.17%
(4) 単体における総自己資本の額	7,260	799	6,461
(5) 単体におけるTier1資本の額	7,260	799	6,461
(6) 単体における普通株式等Tier1資本の額	7,260	799	6,461
(7) リスク・アセットの額	47,537	1,971	45,566
(8) 単体総所要自己資本額 ((7)×8%)	3,803	158	3,645

7. ROE

【伊予銀行単体】

(単位：%)

	2023年度	2022年度比	2022年度
コア業務純益ベース	5.43	0.58	4.85
業務純益ベース	7.20	1.93	5.27
当期純利益ベース	5.12	1.34	3.78

Ⅱ 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,891	580	3,311
危険債権	73,118	3,240	69,878
要管理債権	20,629	△ 4,398	25,027
三月以上延滞債権	2,338	△ 265	2,603
貸出条件緩和債権	18,290	△ 4,133	22,423
小計(A)	97,639	△ 579	98,218
正常債権	5,876,740	371,860	5,504,880
合計	5,974,379	371,281	5,603,098

(単位：%)

構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.06	0.01	0.05
	危険債権	1.22	△ 0.02	1.24
	要管理債権	0.34	△ 0.10	0.44
	三月以上延滞債権	0.03	△ 0.01	0.04
	貸出条件緩和債権	0.30	△ 0.10	0.40
	小計	1.63	△ 0.12	1.75
	正常債権	98.36	0.12	98.24

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,567	400	3,167
危険債権	71,916	3,127	68,789
要管理債権	20,629	△ 4,398	25,027
三月以上延滞債権	2,338	△ 265	2,603
貸出条件緩和債権	18,290	△ 4,133	22,423
小計(A)	96,113	△ 872	96,985
正常債権	5,900,336	372,492	5,527,844
合計	5,996,449	371,620	5,624,829

(単位：%)

構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.05	—	0.05
	危険債権	1.19	△ 0.03	1.22
	要管理債権	0.34	△ 0.10	0.44
	三月以上延滞債権	0.03	△ 0.01	0.04
	貸出条件緩和債権	0.30	△ 0.09	0.39
	小計	1.60	△ 0.12	1.72
	正常債権	98.39	0.12	98.27

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
保全額(B)	71,117	698	70,419
貸倒引当金	26,272	3,361	22,911
担保保証等	44,844	△ 2,664	47,508

(単位：%)

保全率(B)／(A)	72.83	1.14	71.69
------------	-------	------	-------

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
保全額(B)	69,792	418	69,374
貸倒引当金	25,283	3,221	22,062
担保保証等	44,508	△ 2,804	47,312

(単位：%)

保全率(B)／(A)	72.61	1.08	71.53
------------	-------	------	-------

3. 貸倒引当金等の状況

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
貸倒引当金	35,370	68	35,302
一般貸倒引当金	10,150	△ 3,446	13,596
個別貸倒引当金	25,219	3,514	21,705
特定海外債権引当勘定	—	—	—

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
貸倒引当金	31,524	△ 82	31,606
一般貸倒引当金	8,354	△ 3,519	11,873
個別貸倒引当金	23,170	3,437	19,733
特定海外債権引当勘定	—	—	—

4. 自己査定、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 【伊予銀行単体】

※償却引当後

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)						金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象：総与信等)				
区分 与信残高		分類				区分 与信残高	担保・ 保証に よる保 全額	引当額	保全率 (%)	
		非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類					
破綻先 3		1	2	—	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 35	27	8	100.0	
実質破綻先 31		11	19	—	—					
破綻懸念先 718		382	162	174	—	危険債権 719	321	222	75.7	
要 注 意 先	要管理先 299	30	268	—	—	要管理債権 (該当貸出金のみ) 206	三月以上 延滞債権 23	96	(注)1 21	57.0
						貸出条件 緩和債権 182				
		その他 要注意先 3,793	709	3,084	—	—		小計 961	445	252
正常先 54,380		54,380	—	—	—	正常債権 59,003	(注) 1. 要管理債権の引当は、要管理 先に対する一般貸倒引当金 2. 自行保証付私募債、デリバ ティブについては、時価で計上し ております。			
合計 59,227		55,516	3,537	174	—	合計 (注)2 59,964				

(注) 要注意先債権のうち「担保・保証等のカバーがない部分」に対する一般貸倒引当金のカバー率

要注意先		2.7%
	うち要管理先	12.8%
	うちその他要注意先	1.9%

5. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	5,410,830	310,842	5,099,988
製造業	698,093	21,434	676,659
農業・林業	4,389	△ 133	4,522
漁業	8,366	1,651	6,715
鉱業・採石業・砂利採取業	3,456	△ 932	4,388
建設業	167,011	13,579	153,432
電気・ガス・熱供給・水道業	235,468	15,858	219,610
情報通信業	13,378	960	12,418
運輸業・郵便業	1,261,359	231,702	1,029,657
卸売業・小売業	559,231	4,280	554,951
金融業・保険業	219,249	12,050	207,199
不動産業・物品賃貸業	560,880	17,718	543,162
各種サービス業	483,464	△ 1,950	485,414
地方公共団体	185,404	△ 1,218	186,622
その他	1,011,073	△ 4,159	1,015,232

(2) 業種別金融再生法開示債権

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	96,113	△ 872	96,985
製造業	26,410	4,887	21,523
農業・林業	199	90	109
漁業	1,360	△ 627	1,987
鉱業・採石業・砂利採取業	120	109	11
建設業	6,377	730	5,647
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	627	156	471
運輸業・郵便業	4,896	507	4,389
卸売業・小売業	16,089	807	15,282
金融業・保険業	—	△ 50	50
不動産業・物品賃貸業	5,944	△ 57	6,001
各種サービス業	29,914	△ 7,023	36,937
地方公共団体	—	—	—
その他	4,173	△ 398	4,571

(3) 個人ローン残高

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
個人ローン残高	1,168,674	△ 4,244	1,172,918
住宅ローン残高	876,576	△ 7,461	884,037
その他ローン残高	292,097	3,216	288,881

(4) 中小企業等貸出比率

【伊予銀行単体】

(単位：％)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
中小企業等貸出比率	79.29	0.44	78.85

6. 国別貸出状況等

(1) 特定海外債権残高

【伊予銀行単体】

該当事項はありません。

(2) アジア向け貸出金

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
シンガポール	99,953	6,248	93,705
香港	11,160	326	10,834
フィリピン	1,514	179	1,335
アラブ首長国連邦	942	△ 58	1,000
インドネシア	616	543	73
タイ	229	△ 1,106	1,335
合計	114,415	6,131	108,284

(注) 1. 日本貿易保険による保証付等のカントリーリスクが排除されているものを除く。

2. 金融再生法開示債権に該当する貸出金はありません。

(3) 中南米諸国向け貸出金

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
パナマ	12,854	△ 1,050	13,904
バージン諸島	4,352	947	3,405
ケイマン諸島	4,000	—	4,000
チリ	3,168	△ 737	3,905
バミューダ諸島	213	△ 2,476	2,689
合計	24,589	△ 3,315	27,904

(注) 1. 日本貿易保険による保証付等のカントリーリスクが排除されているものを除く。

2. 金融再生法開示債権に該当する貸出金はありません。

(4) ロシア向け貸出金

【伊予銀行単体】

該当事項はありません。

7. 預金等、貸出金の残高

【伊予銀行単体】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
預金等(末残)	6,949,084	125,795	6,823,289
うち個人預金	3,961,280	44,921	3,916,359
預金等(平残)	6,934,939	176,608	6,758,331
貸出金(末残)	5,667,471	341,413	5,326,058
貸出金(平残)	5,544,187	335,533	5,208,654

(注) 預金等は、預金及び譲渡性預金の合計であります。

8. 預り資産の残高

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：百万円)

	2024年3月末	2023年3月末比	2023年3月末
伊予銀行預り資産残高	408,787	35,990	372,797
投資信託	77,123	10,066	67,057
保険	211,303	2,995	208,308
国債	41,724	13,491	28,233
金融商品仲介	78,636	9,439	69,197
四国アライアンス証券預り資産残高	321,843	46,800	275,043
合計	730,631	82,791	647,840

Ⅲ 業績予想

1. 2024年度中間期

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：百万円、%)

	2024年度中間期	2023年度中間期比	増減率	2023年度中間期
経常収益	97,000	△ 2,762	△ 2.8	99,762
経常利益	22,500	△ 14,906	△ 39.8	37,406
親会社株主に帰属する中間純利益	15,500	△ 9,233	△ 37.3	24,733

【伊予銀行単体】

(単位：百万円、%)

	2024年度中間期	2023年度中間期比	増減率	2023年度中間期
経常収益	87,000	△ 3,091	△ 3.4	90,091
経常利益	21,000	△ 15,299	△ 42.1	36,299
中間純利益	15,000	△ 9,087	△ 37.7	24,087
業務純益	17,500	△ 15,066	△ 46.3	32,566
コア業務純益	20,500	△ 1,551	△ 7.0	22,051

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

2. 2024年度通期

【いよぎんホールディングス連結】

(単位：百万円、%)

	2024年度	2023年度比	増減率	2023年度
経常収益	190,000	△ 2,758	△ 1.4	192,758
経常利益	46,000	△ 12,579	△ 21.5	58,579
親会社株主に帰属する当期純利益	32,000	△ 7,464	△ 18.9	39,464

【伊予銀行単体】

(単位：百万円、%)

	2024年度	2023年度比	増減率	2023年度
経常収益	169,000	△ 3,917	△ 2.3	172,917
経常利益	43,500	△ 12,641	△ 22.5	56,141
当期純利益	30,500	△ 7,367	△ 19.5	37,867
業務純益	39,000	△ 14,241	△ 26.7	53,241
コア業務純益	40,500	354	0.9	40,146

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

(参考) 伊予銀行単体 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,365,848	1,169,668
現金	54,181	52,145
預け金	1,311,666	1,117,522
コールローン	—	8,478
債券貸借取引支払保証金	50,085	—
買入金銭債権	5,606	4,599
商品有価証券	492	232
商品国債	492	232
金銭の信託	1,746	1,885
有価証券	1,478,275	2,060,752
国債	102,319	173,526
地方債	296,454	298,865
社債	101,587	80,539
株式	369,361	414,519
その他の証券	608,552	1,093,300
貸出金	5,326,058	5,667,471
割引手形	13,228	12,635
手形貸付	11,623	20,234
証書貸付	4,616,901	4,922,667
当座貸越	684,305	711,933
外国為替	40,407	7,281
外国他店預け	40,280	7,149
買入外国為替	83	83
取立外国為替	43	48
その他資産	113,877	145,020
前払費用	1,106	1,286
未収収益	7,264	9,331
先物取引差入証拠金	6,508	5,733
金融派生商品	30,285	47,724
金融商品等差入担保金	28,568	38,767
その他の資産	40,143	42,177
有形固定資産	70,397	73,860
建物	16,598	16,829
土地	48,071	47,985
リース資産	1,941	2,359
建設仮勘定	246	3,401
その他の有形固定資産	3,539	3,285
無形固定資産	11,684	14,673
ソフトウェア	9,035	8,745
その他の無形固定資産	2,649	5,927
前払年金費用	30,135	32,920
支払承諾見返	30,696	40,068
貸倒引当金	△ 31,606	△ 31,524
資産の部合計	8,493,705	9,195,389

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	6,189,097	6,501,020
当座預金	310,610	358,684
普通預金	3,433,736	3,612,201
貯蓄預金	112,732	114,806
通知預金	22,884	20,887
定期預金	2,025,731	2,092,499
定期積金	13,745	13,031
その他の預金	269,656	288,908
譲渡性預金	634,191	448,063
コールマネー	—	5,299
売現先勘定	—	91,460
債券貸借取引受入担保金	77,501	327,936
借入金	678,847	753,277
借入金	678,847	753,277
外国為替	3,680	332
売渡外国為替	1,297	311
未払外国為替	2,382	21
信託勘定借	1,045	1,205
その他負債	82,595	122,804
未決済為替借	4	11
未払法人税等	4,877	7,567
未払費用	6,509	10,740
前受収益	1,735	1,428
給付補填備金	0	0
金融派生商品	55,475	77,625
金融商品等受入担保金	7,425	17,923
リース債務	2,134	2,600
資産除去債務	42	43
その他の負債	4,389	4,863
賞与引当金	1,566	1,564
退職給付引当金	11,782	11,242
睡眠預金払戻損失引当金	845	592
偶発損失引当金	1,100	1,209
株式報酬引当金	409	452
固定資産解体費用引当金	885	818
繰延税金負債	72,860	97,151
再評価に係る繰延税金負債	9,472	9,361
支払承諾	30,696	40,068
負債の部合計	7,796,578	8,413,862

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
資本金	20,948	20,948
資本剰余金	10,480	10,480
資本準備金	10,480	10,480
利益剰余金	445,608	479,614
利益準備金	20,948	20,948
その他利益剰余金	424,660	458,665
圧縮記帳積立金	2,006	1,993
別途積立金	393,594	393,594
繰越利益剰余金	29,059	63,078
株主資本合計	477,037	511,043
その他有価証券評価差額金	199,500	249,053
繰延ヘッジ損益	1,611	2,664
土地再評価差額金	18,977	18,765
評価・換算差額等合計	220,090	270,483
純資産の部合計	697,127	781,526
負債及び純資産の部合計	8,493,705	9,195,389

(2) 損益計算書

(単位: 百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	153,622	172,917
資金運用収益	95,873	133,671
貸出金利息	66,307	89,540
有価証券利息配当金	26,773	40,694
コールローン利息	158	310
買現先利息	—	△ 0
預け金利息	1,880	1,747
その他の受入利息	754	1,377
信託報酬	5	7
役務取引等収益	12,740	13,195
受入為替手数料	2,984	2,978
その他の役務収益	9,756	10,216
その他業務収益	37,231	18,306
外国為替売買益	5,926	3,074
国債等債券売却益	31,302	14,702
国債等債券償還益	—	129
金融派生商品収益	—	399
その他の業務収益	2	—
その他経常収益	7,770	7,737
貸倒引当金戻入益	612	—
償却債権取立益	3,014	373
株式等売却益	2,750	5,926
金銭の信託運用益	27	131
その他の経常収益	1,366	1,306
経常費用	114,328	116,776
資金調達費用	20,806	50,905
預金利息	5,364	12,384
譲渡性預金利息	61	87
コールマネー利息	81	715
売現先利息	382	2,142
債券貸借取引支払利息	1,771	6,887
借用金利息	3,932	9,364
金利スワップ支払利息	9,178	19,024
その他の支払利息	35	300
役務取引等費用	6,281	6,568
支払為替手数料	839	918
その他の役務費用	5,441	5,650
その他業務費用	31,772	5,263
商品有価証券売買損	6	7
国債等債券売却損	28,346	5,159
国債等債券償却	70	97
金融派生商品費用	3,348	—
営業経費	48,142	50,311

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月31日)	当事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)
その他経常費用	7,326	3,727
貸倒引当金繰入額	—	2,017
株式等売却損	2,112	444
株式等償却	4,019	5
金銭の信託運用損	70	207
その他の経常費用	1,123	1,053
経常利益	39,293	56,141
特別利益	154	48
固定資産処分益	5	48
新株予約権戻入益	149	—
特別損失	1,923	553
固定資産処分損	338	371
減損損失	699	182
固定資産解体費用引当金繰入額	885	—
税引前当期純利益	37,524	55,635
法人税、住民税及び事業税	10,359	13,604
法人税等調整額	839	4,163
法人税等合計	11,199	17,768
当期純利益	26,325	37,867

2023年度 決算ダイジェスト

(2023.4.1 – 2024.3.31)



いよぎんホールディングス

2024.5.10

連結損益状況

高水準の連結コア業務粗利益の確保、有価証券関係損益の増加により、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高益を計上いたしました。

持株連結（単位：百万円）	2023年度	前年度比		2022年度
			増減率	
A. 連結コア業務粗利益	98,729	+ 9,170	+ 10.2%	89,559
資金利益	82,945	+ 7,610		75,335
役務取引等利益	10,576	+ 892		9,684
その他業務利益 （除く国債等債券関係損益）	5,208	+ 669		4,539
B. 経費（△）	55,196	+ 2,529	+ 4.8%	52,667
人件費	29,969	+ 641		29,328
物件費	22,124	+ 1,767		20,357
税金	3,101	+ 119		2,982
連結コア業務純益	43,533	+ 6,642	+ 18.0%	36,891
C. 信用コスト（△）①+②-③-④	2,785	+ 5,383		△2,598
一般貸倒引当金繰入額①	△3,446	△3,446		-
不良債権処理額②	6,606	+ 5,532		1,074
貸倒引当金戻入益③	-	△656		656
償却債権取立益④	374	△2,642		3,016
D. 有価証券関係損益	14,952	+ 14,989		△37
国債等債券関係損益	9,575	+ 6,690		2,885
株式等関係損益	5,376	+ 8,299		△2,923
その他の臨時損益	2,879	△84		2,963
経常利益	58,579	+ 16,164	+ 38.1%	42,415
特別損益	△510	+ 1,407		△1,917
税引前当期純利益	58,069	+ 17,572		40,497
当期純利益	39,438	+ 11,112	+ 39.2%	28,326
E. 親会社株主に帰属する当期純利益	39,464	+ 11,565	+ 41.5%	27,899
経常収益	192,758	+ 19,804	+ 11.5%	172,954
連結業務純益	56,555	+ 16,778	+ 42.2%	39,777

A. 連結コア業務粗利益前年度比 +9,170百万円

- ✓ 貸出金残高の増強による貸出金運用益の増加、ファンド解約損益の改善等による有価証券運用益の増加を主因として、資金利益が増加
- ✓ グループ一体での法人コンサルティング収益、預り資産収益の増加により、役務取引等利益が増加

B. 経費（△）前年度比 +2,529百万円

- ✓ 戦略投資の増加により減価償却費、事務委託費等の物件費が増加した他、ベアの実施等により、人件費が増加

C. 信用コスト（△）前年度比 +5,383百万円

- ✓ 引当率の上昇等により、一般貸倒引当金繰入額の戻入が減少
- ✓ 倒産等の増加により、不良債権処理額が増加

D. 有価証券関係損益前年度比 +14,989百万円

- ✓ 相場動向を捉えた外債等の売却益計上により、国債等債券関係損益が増加
- ✓ 政策保有株式の売却益増加、株式等償却の減少により、株式等関係損益が増加

E. 親会社株主に帰属する当期純利益前年度比 +11,565百万円

参考：信用コスト内訳	2023年度	2022年度	前年度比
信用コスト（△）①+②-③	2,785	△2,598	+ 5,383
①一般貸倒引当金繰入額	△3,446	△4,689	+ 1,243
②不良債権処理額	6,606	5,107	+ 1,499
（うち個別貸倒引当金繰入額）	5,638	4,032	+ 1,606
③償却債権取立益	374	3,016	△2,642

（注）2022年度は、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額を、貸倒引当金戻入益に計上している。

伊予銀行単体損益状況、預貸金・預り資産の状況

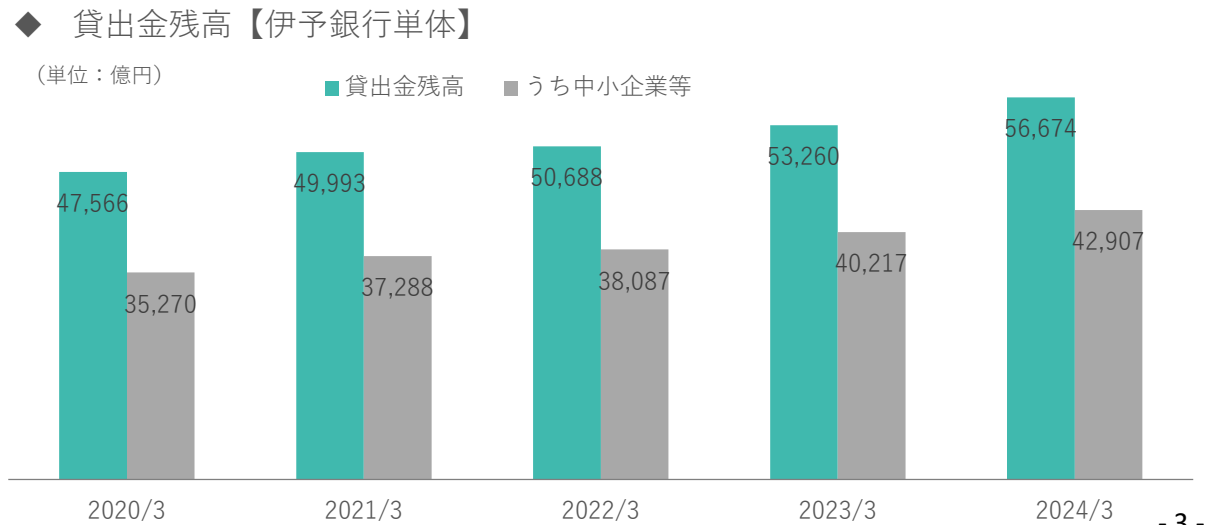
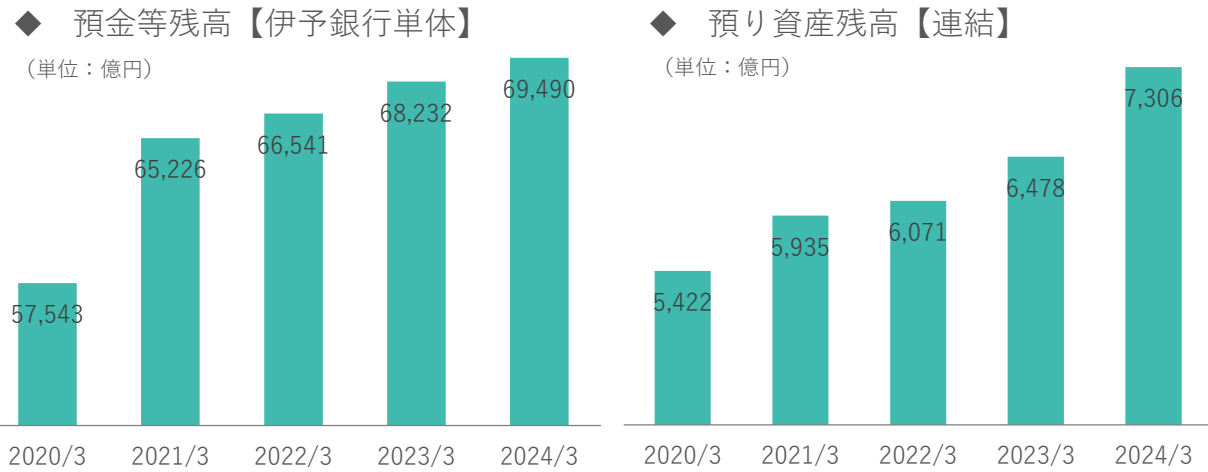
損益状況【伊予銀行単体】

- コア業務粗利益の増加、有価証券関係損益の増加を主因として当期純利益は増益となり、過去最高益を計上しております。

伊予銀行単体（単位：百万円）	2023年度			2022年度
		前年度比	増減率	
コア業務粗利益	92,867	+ 8,761	+ 10.4%	84,106
資金利益	82,766	+ 7,699		75,067
役務取引等利益	6,634	+ 169		6,465
その他業務利益 （除く 国債等債券関係損益）	3,466	+ 893		2,573
経費（△）	52,720	+ 2,410	+ 4.8%	50,310
人件費	24,987	△135		25,122
物件費	24,705	+ 2,417		22,288
税金	3,028	+ 130		2,898
コア業務純益	40,146	+ 6,351	+ 18.8%	33,795
信用コスト（△）①+②-③-④	2,296	+ 5,118		△2,822
一般貸倒引当金繰入額①	△3,518	△3,518		-
不良債権処理額②	6,188	+ 5,383		805
貸倒引当金戻入益③	-	△612		612
償却債権取立益④	373	△2,641		3,014
有価証券関係損益	15,052	+ 15,548		△496
国債等債券関係損益	9,575	+ 6,690		2,885
株式等関係損益	5,477	+ 8,859		△3,382
その他の臨時損益	3,238	+ 66		3,172
経常利益	56,141	+ 16,848	+ 42.9%	39,293
特別損益	△505	+ 1,263		△1,768
税引前当期純利益	55,635	+ 18,111		37,524
当期純利益	37,867	+ 11,542	+ 43.8%	26,325
経常収益	172,917	+ 19,295	+ 12.6%	153,622
業務純益	53,241	+ 16,560	+ 45.1%	36,681

預貸金・預り資産の状況

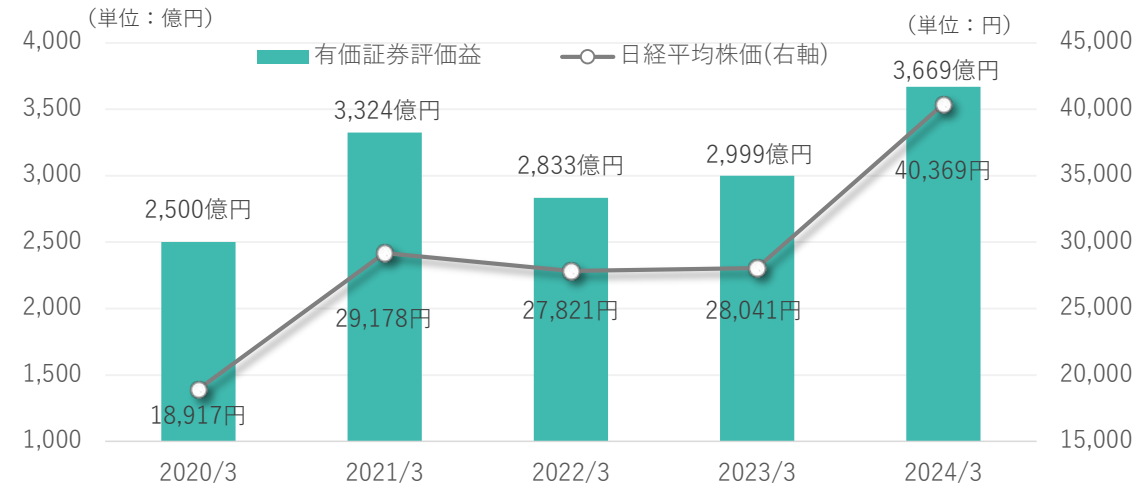
- 預金等残高は前年度末比1,258億円増加して6兆9,490億円、貸出金残高は前年度末比3,414億円増加して5兆6,674億円となりました。
- 預貸金共に堅調な増加が続いており、預貸金残高は27年連続で増加しております。



有価証券評価益及び自己資本比率、開示不良債権の状況

有価証券評価益【連結】

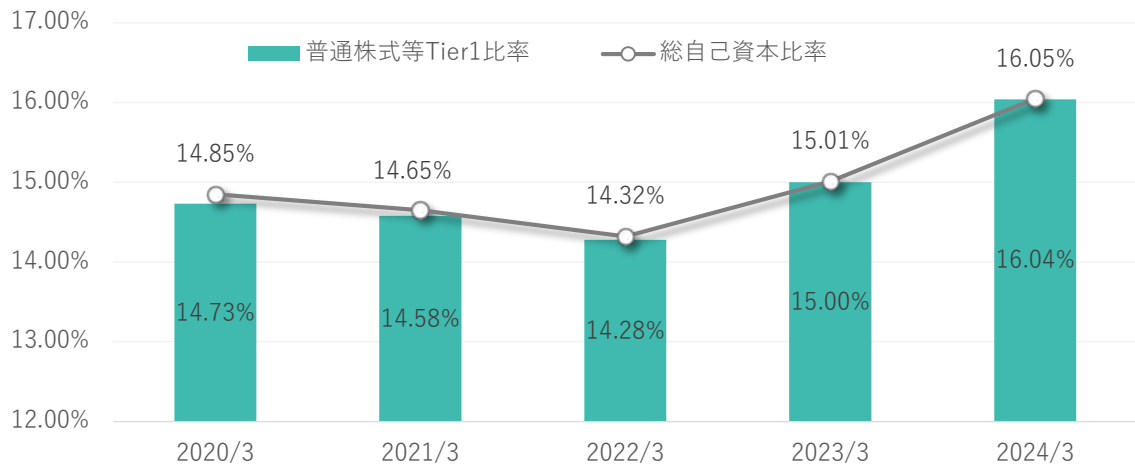
- 有価証券評価益は3,669億円と地銀トップクラスの水準を確保しております。



(注) 金銭の信託に係る評価損益を除く。

自己資本比率の推移（バーゼルⅢ基準）【連結】

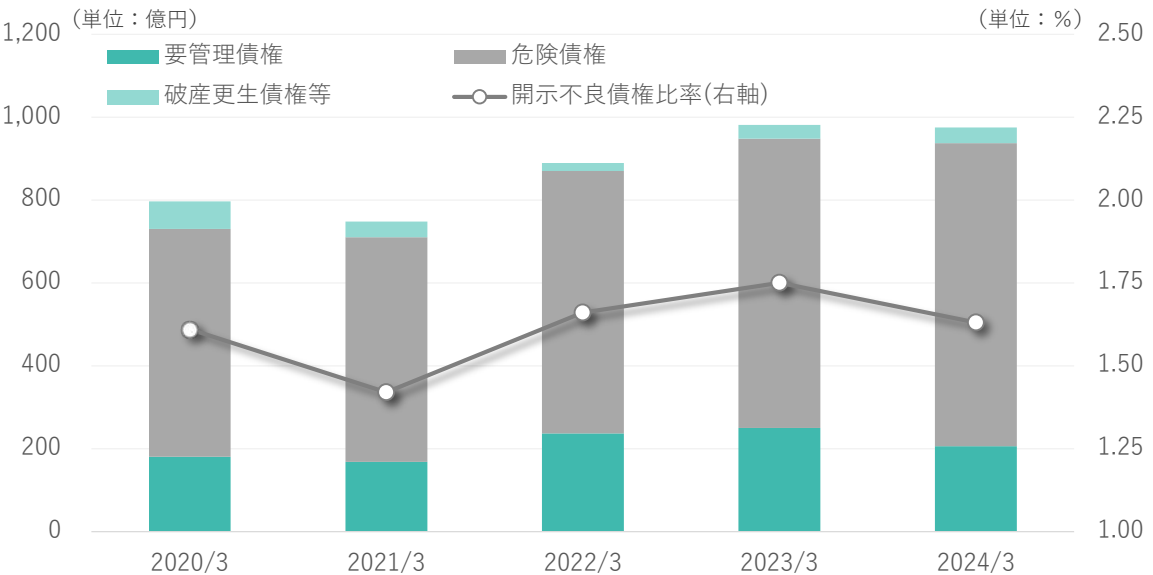
- バーゼルⅢ基準(国際統一基準)による連結総自己資本比率は16.05%であり、所要自己資本比率を余裕をもってクリアしております。



金融再生法開示基準による不良債権額・比率推移【連結】

- 金融再生法開示基準による不良債権比率は1.63%となり、低水準の倒産・ランクダウンを背景に、引き続き低水準を維持しております。

	2023/3	2024/3	前年度比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	33	38	+ 5
危険債権	698	731	+ 33
要管理債権	250	206	△ 44
三月以上延滞債権	26	23	△ 3
貸出条件緩和債権	224	182	△ 42
開示不良債権合計	982	976	△ 6
正常債権	55,048	58,767	+ 3,719
合 計	56,030	59,743	+ 3,713
開示不良債権比率	1.75%	1.63%	△ 0.12%



業績及び配当予想

- 有価証券関係損益の減少を主因として減益を見込むものの、親会社株主に帰属する当期純利益は320億円と引き続き高水準を見込んでおります。
- 2024年度の1株当たりの配当金は年間40円(中間配当20円、期末配当20円)を予定すると共に、総額50億円の自己株式取得を予定しております。

持株連結（単位：億円）	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度		2024年度		2024年度 予想	前年度比
					中間期実績	実績	中間期予想	前年同期比		
連結コア業務粗利益	828	866	904	895	507	987	515	+ 8	1,020	+ 33
うち資金利益	663	716	726	753	414	829	425	+ 11	855	+ 26
うち非資金利益	164	150	177	142	93	157	90	△3	165	+ 8
経費（△）	525	521	516	526	272	551	295	+ 23	580	+ 29
連結コア業務純益	303	345	388	368	235	435	220	△15	440	+ 5
信用コスト（△）	73	133	43	△25	15	27	20	+ 5	55	+ 28
有価証券関係損益	34	36	11	△0	135	149	5	△130	45	△104
経常利益	294	261	382	424	374	585	225	△149	460	△125
親会社株主に帰属する当期純利益	189	180	264	278	247	394	155	△92	320	△74
1株当たり配当金	14円	14円	16円	17円	10円	30円	20円	+ 10円	40円	+ 10円

【参考】 自己株式取得実績・見込 2022年5月～7月：総額30億円、2023年2月～4月：総額40億円、2023年11月～2024年1月：総額43億円、2024年度上期：総額50億円（予定）

参考：伊予銀行単体（単位：億円）	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度		2024年度		2024年度 予想	前年度比
					中間期実績	実績	中間期予想	前年同期比		
コア業務粗利益	767	805	845	841	480	928	485	+ 5	955	+ 27
経費（△）	499	496	490	503	260	527	280	+ 20	550	+ 23
コア業務純益	268	309	354	337	220	401	205	△15	405	+ 4
経常利益	265	237	352	392	362	561	210	△152	435	△126
当期純利益	185	166	246	263	240	378	150	△90	305	△73

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。
実際の業績は、今後の経営環境の変化等の様々な要因によって変動する可能性があります。